

# 米沢学

～米沢の歴史や文化、産業について、自分たちの目や体験を通して感じ取ろう～

**主な内容** 実施期間 令和7年9月1日（月）～5日（金）

## 1. はじめに

本校では1学年時に、生徒が春の万世小学校遠足の引率のサポートを行っている。その折に、地域の史跡や名所などをめぐり、万世小学校出身でない生徒も万世小学区内の旧跡を知るいい機会となっている。地域をよりよく知ることこそ、郷土を大切に作る風土を育むのではないかと考える。そこでYCW 期間（2年生の職場体験学習期間）を利用し、地域のみならず米沢市という大きなくくりの中で、自分たちが住んでいる地域についてテーマをもって調べ、現地に行って見て、聞いて、体験することで、新たな発見や郷土の良さを再確認することができるのではないかと思い設定した。

2. 各班ごとテーマに沿って、自分たちが興味ある内容について現地に行き見て、聞いたり、体験したりすることによって、地元である米沢をより深く知る。

**【テーマ】 ①産業 ②食 ③文化 ④歴史 ⑤観光**

- ① テーマを決める
- ② 体験や見学する場所を選ぶ
- ③ 見学（体験）を行う。
- ④ 見聞きしたことをタブレットでまとめる。



生徒はグループごとに各々興味あるものについて意見を出し合った。そして、当日見学もしくは体験できる場所を探し、アポイントを取るといった活動を行った。



なかなか、当日対応していただける場所が少なくて苦慮したが、何とかすべての班が見学若しくは体験できる場所を確保することができた。

当日は、自転車や公共交通機関を利用し、遠くまで行く

班もあれば、地元企業（肉加工会社）や学区内にある道の駅に見学に行き、地元をより知ろうとする班もあり楽しみながら学んでいた。昼食も米沢市内の飲食店を探して食べるという形をとり、地産地消を意識した取り組みを行なった。



### 3. 陶芸体験



広幡在住の陶芸窯 成島焼の水野先生ご夫妻をお招きし、陶芸体験をした。今回は湯呑かカップのどちらかを制作するというものを体験した。作り方を一通り教わった後、友達とどう作るかワイワイと話をしながら楽しく作成することができた。各自が2時間ほど粘土と格闘し、自分のオリジナル作品を作り上げることができた。



### 4. 地域食材を使った芋煮会。

期間中に保護者の方々にご協力いただき、芋煮会を開催した。地産地消を意識し、地域のお店にもご協力いただきながら食材の購入もできる限り地域食材（米沢牛、地産のネギ、豆腐など）にこだわって作って頂いた。10名ほどの保護者の方々に朝早くから集まって頂き、泥付き里いもの皮むきから作業を始め、手間と暇を存分にかけて芋煮を作って頂いた。



## まとめ

4日間の体験をタブレットにまとめ、グループごとに発表を行った。自分が住んでいる米沢の知らない一面や、新たな発見などがあり、郷土を見つめるいい機会とすることができた。

